

地 理

1 世界の自然環境と資源について、次の図1をみて、下の問1～問5に答えよ。

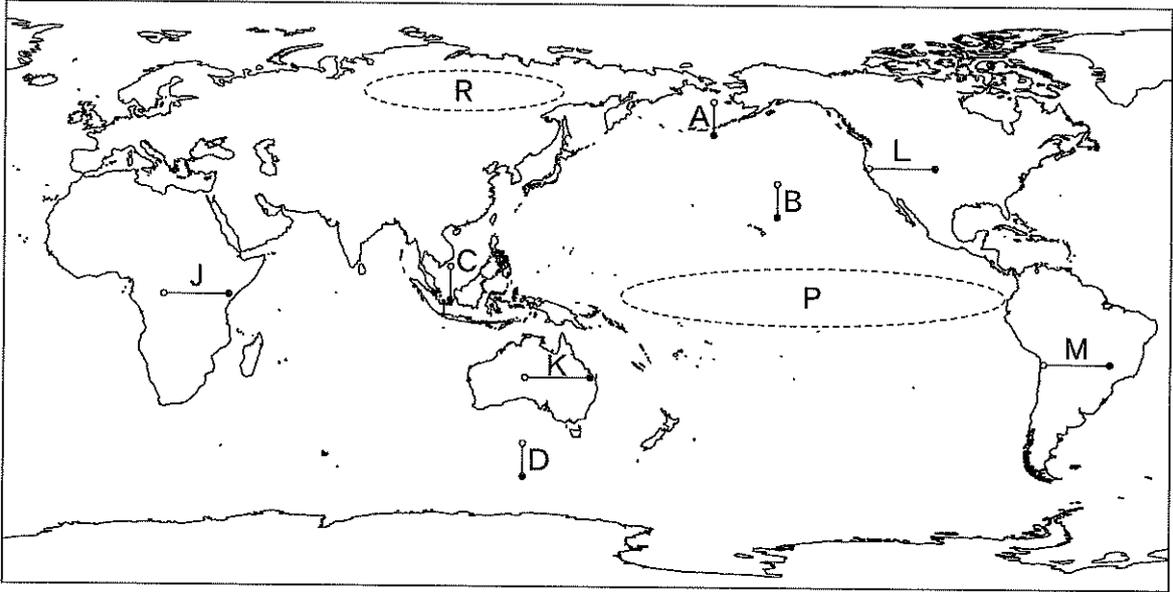


図1

問 1 次の図 2 のア～エは、図 1 中の A～D のいずれかの線に沿った海底の地形断面図である。図 1 中の A～D に該当するものを、図 2 中のア～エのうちからそれぞれ選べ。

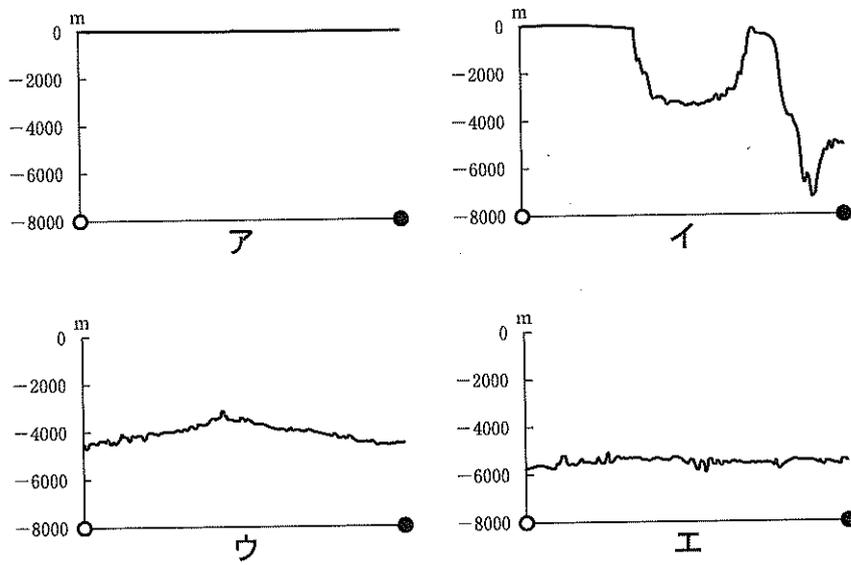


図 2

USGS の資料により作成。

問 2 次の図3のカ～ケは、図1中のJ～Mのいずれかの緯線に沿って年降水量を示したものである。図1中のJ～Mに該当するものを、図3のカ～ケのうちからそれぞれ選べ。

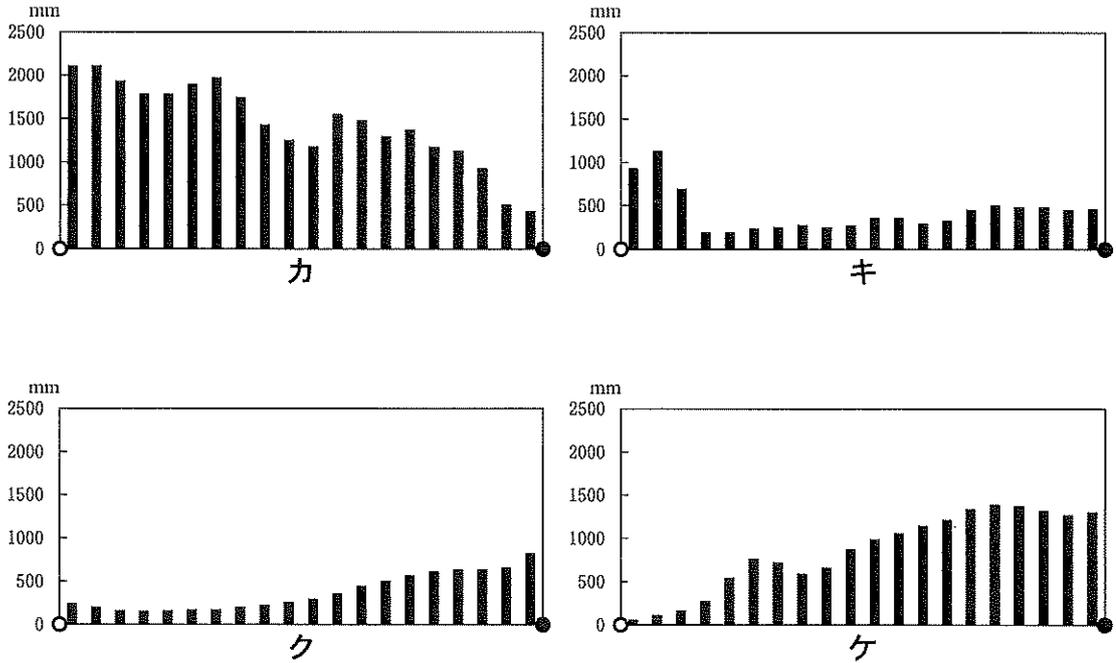


図 3

データは1度ごと。
NOAA の資料により作成。

問 3 図1中のPの海域の海面温度が平年より上昇しているときに、これに並行してみられる可能性が低い現象を、次のサ～ソのうちから2つ選べ。

- サ オーストラリアで干ばつとなる。
- シ 太平洋上での貿易風が弱くなる。
- ス 日本で暖冬となる。
- セ 日本で夏に猛暑となる。
- ソ フィリピンで繰り返し洪水が起こる。

問 4 図 1 中の R は、世界有数の森林資源に恵まれた地域である。この地域での森林伐採が、森林破壊につながりやすい理由について、次の 3 語のうち 2 語を用い、60～80 字で説明せよ。なお、語を使用する回数・順序は問わないが、語を最初に使用する箇所には下線を引くこと。

乾燥	純林	成長速度
----	----	------

問 5 下の表 1 は、ボーキサイトの産出量とアルミニウムの生産量の上位 10 か国を示したものである。これに関して、次の問いに答えよ。

- (1) 表 1 中の X に該当する国名を記せ。
- (2) 表 1 中の下線を引いた国は、いずれもボーキサイトの産出量で上位に入る国ではない。それにも関わらず、アルミニウムの生産量では上位に入る理由を、80～100 字で説明せよ。

表 1

順位	ボーキサイト産出量	アルミニウム生産量
1 位	オーストラリア	中国
2 位	中国	X
3 位	ギニア	インド
4 位	ブラジル	<u>カナダ</u>
5 位	インド	<u>アラブ首長国連邦</u>
6 位	ジャマイカ	オーストラリア
7 位	X	<u>ノルウェー</u>
8 位	カザフスタン	<u>バーレーン</u>
9 位	サウジアラビア	<u>アイスランド</u>
10 位	インドネシア	ブラジル

統計年次は 2017 年。
USGS の資料により作成。

2 四国地方に関して、問1～問4に答えよ。

問1 次の表1は、2015～2019年の期間における、高知市、高松市、徳島市、松山市への、四国以外の都道府県からの転入者数の上位5都道府県を示したものである。高松市、徳島市、松山市に該当するものを、表1中のA～Cのうちからそれぞれ選べ。

表1

順位	A	高知市	B	C
1位	広島県	東京都	大阪府	大阪府
2位	東京都	大阪府	兵庫県	東京都
3位	大阪府	兵庫県	東京都	岡山県
4位	兵庫県	広島県	神奈川県	兵庫県
5位	岡山県	岡山県	広島県	広島県

住民基本台帳人口移動報告により作成。

問2 次の図1は、愛媛県と高知県における農業産出額の部門別割合を示したものである。それぞれの県の農業の特徴について、気候に言及しながら、80～100字で説明せよ。

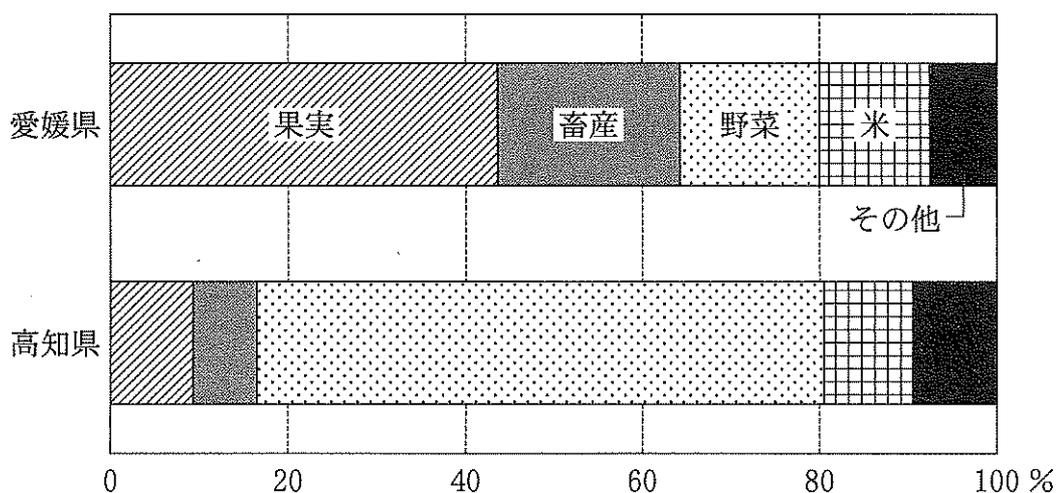


図1

統計年次は2019年。
生産農業所得統計などにより作成。

問 3 次の図 2 は都道府県別の真珠の収穫量を示したものである。愛媛県の真珠の収穫量が多い背景を、地形に留意しながら 40～60 字で説明せよ。

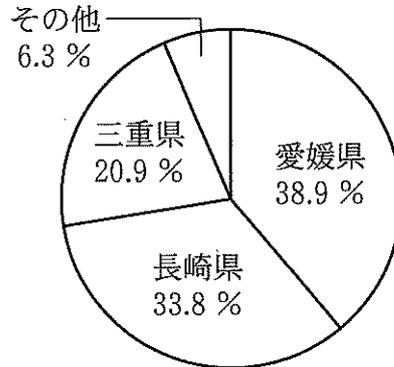


図 2

統計年次は 2018 年。
農林水産省の資料により作成。

問 4 後に示す地形図 1 は愛媛県のある地域を収めた電子地形図 25000 である。これに関して、次の問いに答えよ。

(1) 次の写真 1 は、地形図 1 中の P～S のいずれかの範囲を撮影した空中写真である。写真 1 の撮影範囲に該当するものを、P～S のうちから 1 つ選べ。



写真 1

2021 年 1 月撮影。

地形図は 24 ページに掲載。

(2) 次の図3は、地形図1中に示されている三島川之江港^{みしまかわのえ}における輸入貨物の取扱量(重量)の品種別割合を示したものである。輸入品の特徴とその背景について、40～60字で説明せよ。

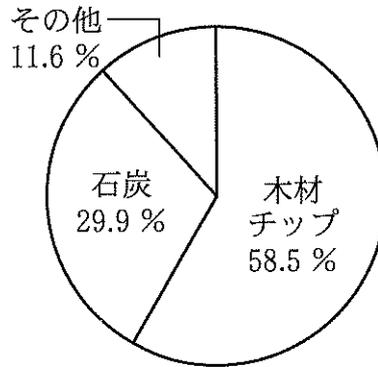


図3

統計年次は2019年。
港湾統計により作成。

(3) 次の図4は、地形図1に示されている地域の周辺で観測された、2020年7月13日6時から7月15日6時までの気温、風速、風向を示したものである。7月13日の夜から7月14日の早朝にかけて気温が上昇した要因について20～40字で述べよ。

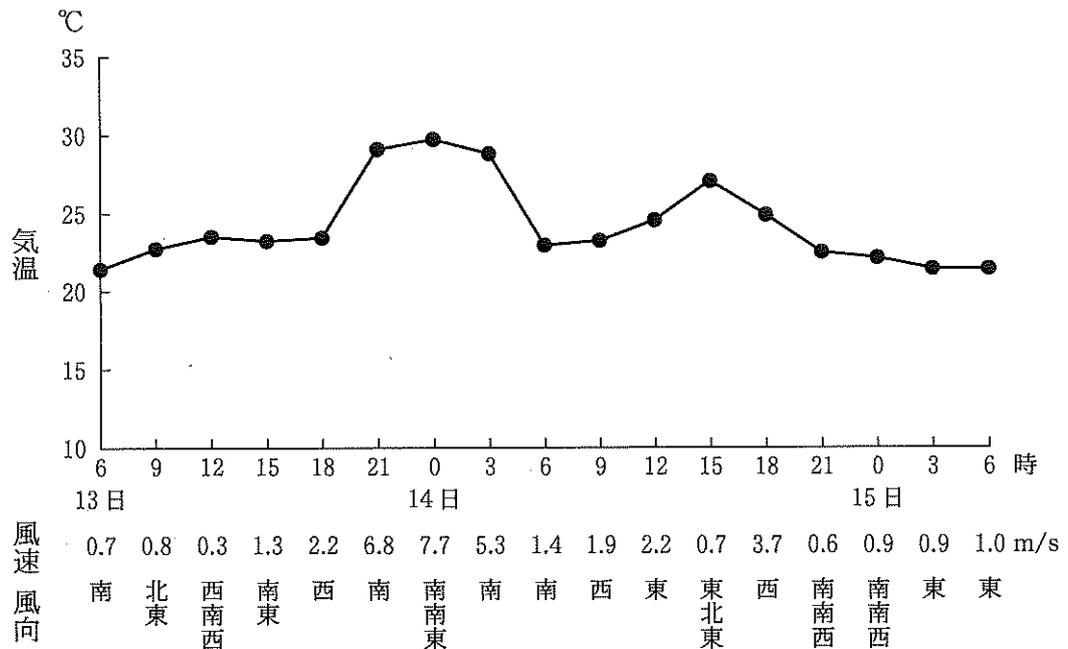
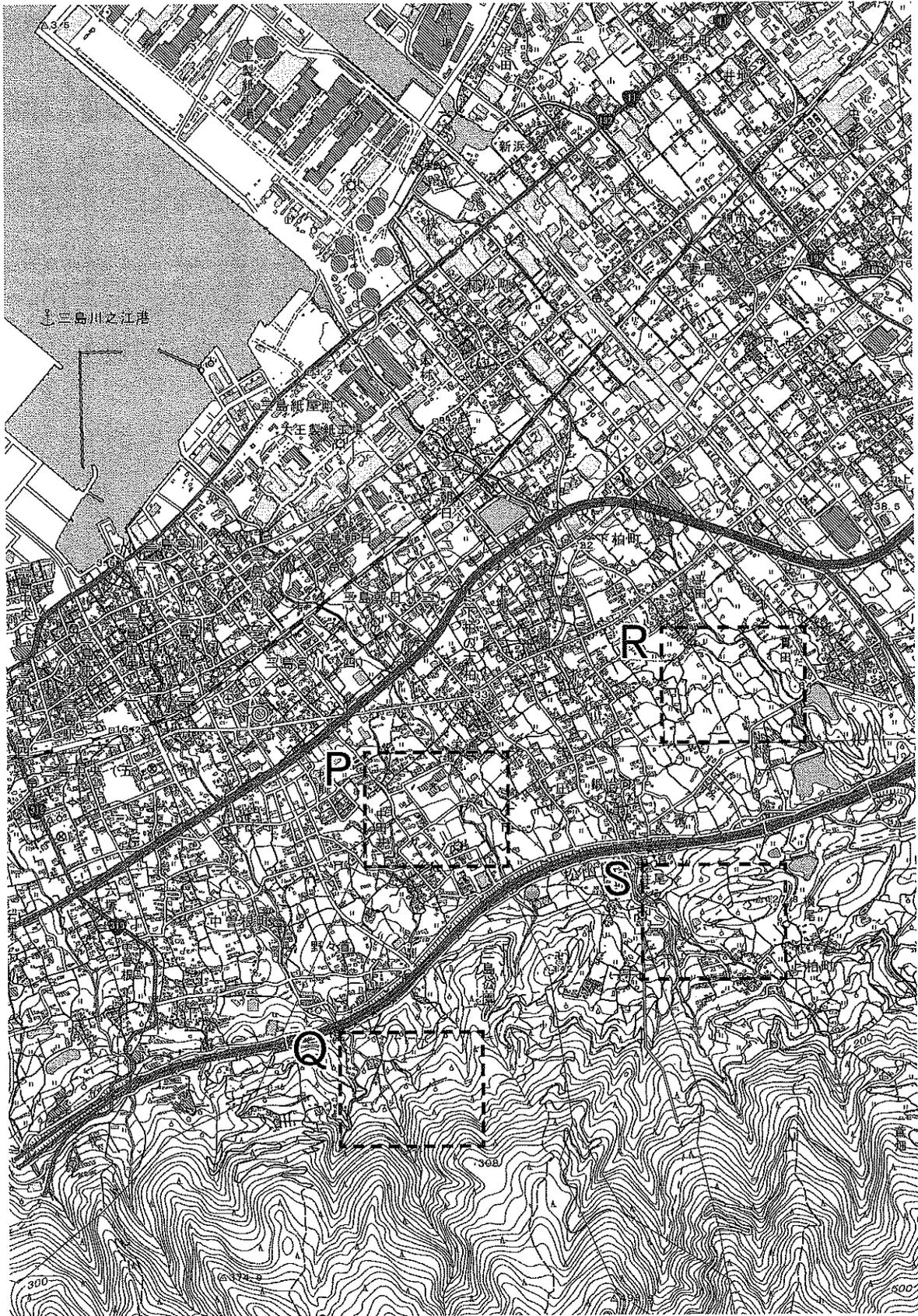


図4

気象庁のデータにより作成。



地形図1 (2021年8月調製, 縮尺は2万5000分の1)

3 世界の農牧業に関して、問1～問5に答えよ。

問1 次の図1は、いくつかの国における耕地1haあたりの肥料消費量と労働者1人あたりの農業付加価値*を示したものであり、A～Dはイラン、オーストラリア、オランダ、日本のいずれかである。オーストラリアとオランダに該当するものをA～Dのうちからそれぞれ選べ。

*農業収入から肥料や農業機械などの生産に投じた財・サービスを差し引いて算出する。

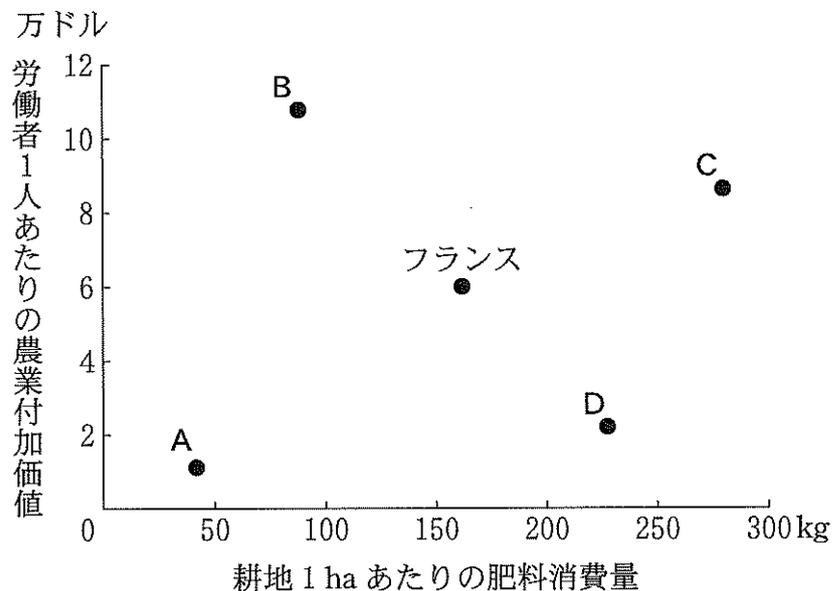


図1

統計年次は2017年。
FAOSTATにより作成。

問2 次のページの図2は、日本におけるカボチャの年間輸入量上位3か国の月別輸入量を示したものであり、F～Hは韓国、ニュージーランド、メキシコのいずれかである。ニュージーランドに該当するものをF～Hのうちから選び、その理由を簡潔に述べよ。

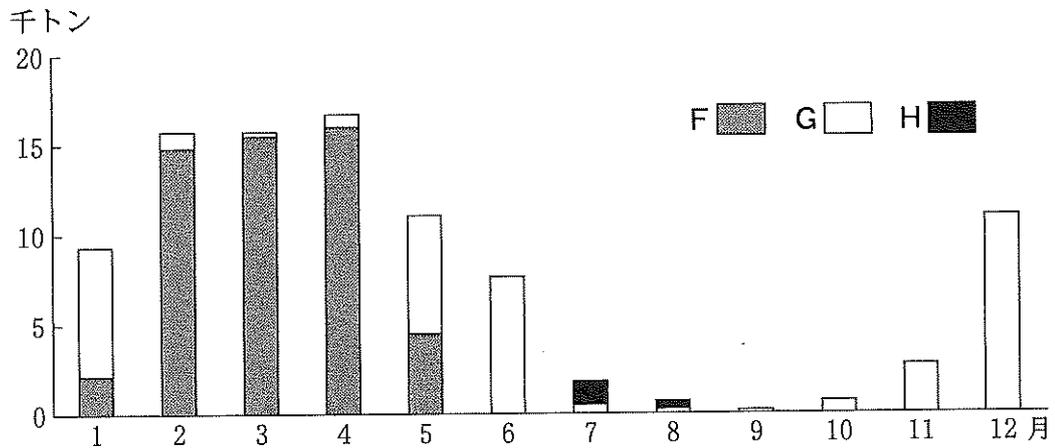


図 2

統計年次は 2019 年。
農林水産省の資料により作成。

問 3 次の図 3 は、東南アジアのいくつかの国における天然ゴムの生産量の推移を示したものであり、J~M はインドネシア、タイ、ベトナム、マレーシアのいずれかである。マレーシアに該当するものを J~M のうちから選び、その理由を簡潔に述べよ。

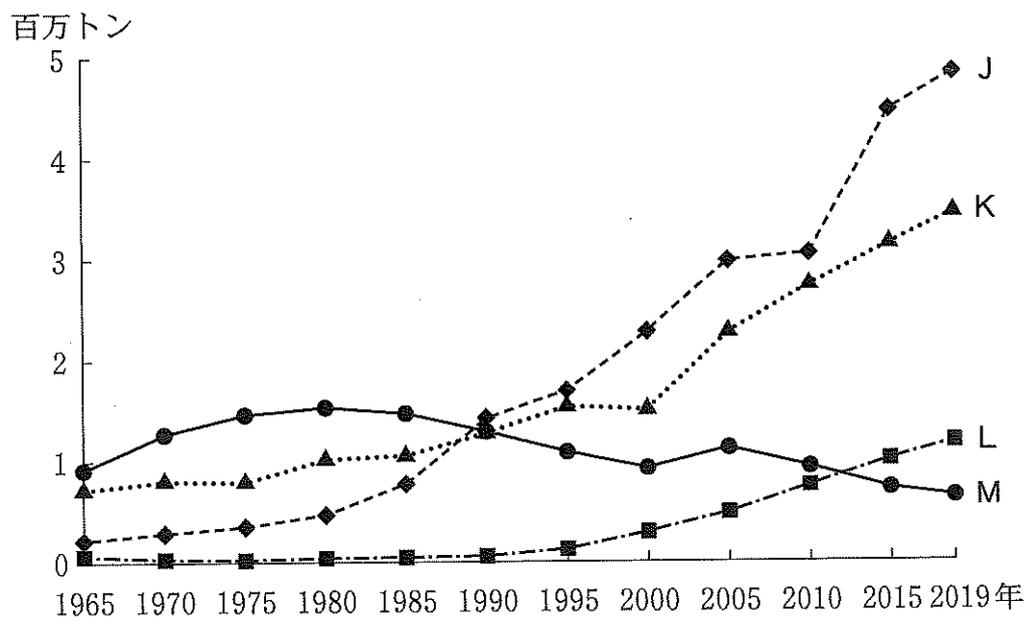


図 3

FAOSTAT により作成。

問 4 次の表 1 は、遺伝子組み換え作物栽培面積の上位 5 か国を示したものであり、P~T はアメリカ合衆国、アルゼンチン、インド、カナダ、ブラジルのいずれかである。インドとブラジルに該当するものを P~T のうちからそれぞれ選べ。

表 1

	栽培面積 (万 ha)	遺伝子組み換え作物
P	71.5	アルファルファ、カボチャ、ジャガイモ、大豆、テンサイ、トウモロコシ、ナタネ、パパイヤ、綿花、リンゴ
Q	52.8	サトウキビ、大豆、トウモロコシ、綿花
R	24.0	アルファルファ、大豆、トウモロコシ、綿花
S	12.5	アルファルファ、ジャガイモ、大豆、テンサイ、トウモロコシ、ナタネ
T	11.9	綿花

統計年次は 2019 年。

ISAAA の資料などにより作成。

問 5 アメリカ合衆国における企業的牧畜による肉牛肥育について、以下の語をすべて用いて 120~140 字で説明せよ。なお、語を使用する回数・順番は問わないが、語を最初に使用する箇所には下線を引くこと。

グレートプレーンズ	飼料	地下水
-----------	----	-----

令和4年度新潟大学個別学力検査（前期日程）

問題訂正

教科名：地理

問題訂正

○ 25ページ

3 問2 本文の1行目

誤 年間輸入量上位3か国



正 年間輸入額上位3か国